

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|---|-------------|
| ○事業所名 | 旭川市愛育センター（保育所等訪問支援事業） | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年1月13日 | | ～ 令和8年2月6日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 2 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年1月13日 | | ～ 令和8年1月30日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 8 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 令和8年1月13日 | | ～ 令和8年2月6日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 2 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年3月13日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | ・多職種での連携し、より専門的な支援ができている。 | ・保育士、PT、OT、STでチームを編成し、専門的な支援方法を提供できている。 | ・訪問先が取り入れやすいと感じる支援内容を連携して考えるよう努めてまいります。 |
| 2 | ・必ず2名体制で訪問し支援を行っている。 | ・子どもの状況や訪問支援の目的に合わせてるように、基本2名での訪問を実施している。 | ・今後も継続し、よりよい支援を提供できるよう努めてまいります。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|--|
| 1 | ・子ども支援や訪問先支援に比べ、保護者支援が十分ではないこと。 | ・これまでは児童発達支援と保育所等訪問支援を併用される方が多く、保育所等訪問支援のみを利用される方の保護者支援については検討する機会が少なかったため。 | ・保育所等訪問支援のみを利用される方の保護者についても、愛育センターで行っている保護者勉強会や交流会等について説明を行い、希望があれば参加できるよう検討します。 |
| 2 | ・保育所等訪問支援の利用件数が少ない。 | ・保育所等で困り感があり支援が必要と思われる方に、事業について周知できていない可能性がある。 | ・保育所等訪問支援の取組等を愛育センターのHPやセンター便りのコラムで紹介しております。引き続きHP等を使って保育所等訪問支援について周知してまいります。 |
| 3 | | | |